



進んで学ぶ子
思いやりのある子
元気な子

なりたい自分に向けて 一步前進

学校だより No. 307

麻 姑 の 手

垂水市立新城小学校

<http://www.city.tarumizu.lg.jp/shinjo/kurashi/kosodate/gakko/shinjo/> 令和4年12月16日(金)

新城は これからも 心はいつも 子供たちと一緒にだ!!

学校長

日中の冷え込みが急に厳しくなり、気付けば12月も半ばとなりました。早いもので今年も残すところ後半月です。時間が過ぎるのがはやく感じます。

さて、標題の「新城は これからも 心はいつも 子供たちと一緒にだ!!」。とても耳や心に残る言葉です。

これは、去る11月9日に、KTS鹿児島テレビ『かごんま未来ノート』(※右のQRコードから番組を御覧いただけます。)で放映された番組中で、ふるさと先生方、皆さんとおっしゃってくださった言葉です。これまでも幾度となく紹介して参りましたが、新城小では、学校経営スローガンの中に「新城だからこそできるふるさとの学び」を掲げています。それを支えてくださっているのが、ふるさと先生の皆様です。師走(12月)に入り、2学期やこの1年を振り返ったときに、本校の教育活動にふるさと先生の存在が無くてはならないものであることを改めて感じ、感謝の思いでいっぱいです。

学校経営スローガンにはもう一つ「新城らしいGIGAスクール」を掲げています。「新城らしいGIGAスクール」は、1人1台の学習者用タブレット端末を活用して、子供たち・保護者・教師・地域の方々みんなが、学びの喜びや可能性、働くことの喜びを感じられるようにすることをねらいとしています。本年度は、その教育活動の一つに、「マインクラフト」というアプリを活用して、総合的な学習の時間に、未来の新城の街づくりを創造しています。マインクラフトとは、子供たちが大好きなゲームの教育版で、レゴブロックを仮想空間の中に作っていくイメージです。11月26日には、本校の5・6年生が、「マインクラフトカップ2022」という全国大会の二次審査に進み、自分たちの街づくりの一部をオンラインで審査員に発表し、優秀賞・奨励賞をいただきました。

(※右のQRコードから当日の様子がyoutube御覧いただけます。)

なお、子供たちが、皆様と心を一緒にしながら新城のことを思い、マインクラフトで創造した未来の新城の街は、来年2月10日(金)の生活科・ふるさと垂水発表会で御覧いただけますので、楽しみにしておいてください。

最後になりますが、令和4年がまもなく終わります。今年も保護者の皆様、新城公民館、ふるさと先生を始めとする地域の皆様には、学校教育活動への御理解、御支援をたくさん賜り、誠に感謝申し上げます。来年も皆様にとって、良き1年となりますことをお祈り申し上げ、そして、引き続き「心はいつも 子供たちと一緒に」に盛り上げていただけますよう、よろしくお願いいたします。



かごんま未来ノート



マイクラカップ2022
2次審査(南九州)

市小・中合同音楽会



雲一つない青空の下を、ゴールを目指して、最後まで走り抜きました。新記録こそ出ませんでしたが、毎朝校庭を走り、順位・距離・タイムなど、自分で目標を立て、練習に励んできた子供たちの顔は、輝いていました。目録達成のため一所懸命取り組んだことは、大きな宝となり、自信に繋がったと思います。

目標に向かって、
がんばり、輝いた子供たち

2年ぶりに「市小・中合同音楽会」が開催されました。少人数ですが、打楽器の部分事前に録画し、当日は生伴奏と映像のコラボやクラッピングで、会場を元気にしました。昼休みもパート練習を行うなど頑張った成果を見事出しきることができました。



校内持久走大会

餅つき大会



高齢者学級の皆さんと、餅つき大会を行いました。田植えから餅つきまで、子供たちに貴重な体験活動をさせてくださる皆様の温かい愛情が詰まった餅は、ほっぺが落ちるくらい美味しかったです。

景観学習「未来の新城の街づくり」



景観学習の調べ学習で「海潟漁港」「千本イチョウ園」「大野ESD自然学校」へ見学に行きました。見学や体験で学んだ地域の資源を活かした取組を、今進めている「未来の新城の街づくり」に活かし、マインクラフトで創造していきます。子供たちの豊かな発想で描く未来は壮大です。

12・1月の主な行事

〈12月〉	
23日(金)	終業式
24日(土)	冬季休業(～1/9)
〈1月〉	
10日(火)	始業式 身体計測 視力検査
17日(火)	鹿児島学習定着度調査(～18日:5年生)
19日(木)	授業参観 PTA(全体・部会・学級)
20日(金)	6年生とお別れ会食(校長室)
24日(火)	移動図書